



さかぐち多美子 活動ニュース

2月19日～3月17日まで、和歌山市議会2月定例会が開催されました。市民の暮らしはますます大変になっているなか、和歌山市として講じるべき対策は多方面で求められています。日本共産党市議団は、問題のある議案に対して意見を述べ反対し、当初予算は組み替えを求めました。以下、指摘をして反対した主な予算・議案です。

戸籍の氏名に振り仮名が明記される

マイナンバーカードにローマ字を表記するため、戸籍氏名にフリガナを追加する法改正が行われました。今年7月から市民へハガキ1通で知らせ、1年後までに訂正の届けがなければそのまま戸籍に記載する予定です。これまでマイナンバー制度に関わる情報漏洩や誤登録が問題となっているなか、さらに混乱を招くことが予測されます。

国民健康保険料の引き上げ

「現行の保険料率では赤字額が増加していく」と、16年ぶりに保険料を引き上げる方針が報告されました。物価高騰が生活を直撃しているなか、これ以上の負担は耐えられないと市民から署名も上がっています。

市民負担の重さについて、市長は「十分認識している」と答弁する一方で、意見募集もせず保険料引き上げを強行する矛盾した姿勢を指摘し、保険料を据え置くための一般財源の繰入金増額を求めました。

行政による婚活支援はやめるべき

結婚に向けて出会いの場を提供する「わかやま koi むすび」事業が今年も予算化されました。しかし世話人不足で新規登録を中止している状況です。この事業が、子育て支援として行われていることから、「女性を頭数で産む機械と思わないでほしい」など女性への圧力になっているとの声が上がっています。結婚という極めて個人的な領域に行政が踏みこむべきではなく、直接子育てを応援する事業を充実させることが重要と考えます。

日本共産党和歌山市議会議員 坂口多美子



重税反対行動(3月13日)

☆無料生活相談所☆

医療や福祉・暮らし・法律などお気軽にご相談ください。

<場所> さかぐち多美子相談所
和歌山市西庄 274

<時間> 平日の午後1時30分から
午後4時まで受け付けています

<電話> 073-454-0538

ご意見など、お気軽にお寄せください
連絡先：日本共産党和歌山市議団073-435-1113